

# 情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式	行事名	開催日
G011	大阪商工会議所	3.ICTセミナー等	メタバースビジネス創出プラットフォーム 第3回例会	7月26日
開催場所		行事 参加者数	Webサイト・URL	
あべのハルカス25階 C+D貸会議室		30名	<a href="https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202406/D22240606026.html">https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202406/D22240606026.html</a>	

## 行事実施概要・アピール等

2024年6月のApple「Vision Pro」の日本発売に伴い、XRコンテンツの需要増加、新しいビジネスモデルの創出など、メタバースを取り巻く環境が今後大きく変化することが予想される中、メタバース空間での“ビジネスの可能性”を探ることを目的で本例会を開催。

キーノートスピーチでは、(一社)Metaverse Japan代表理事の馬淵氏が、メタバースの現状と未来について紹介するとともに、ビジネス戦略のポイントについて解説した。

近鉄不動産株式会社によるケーススタディでは、「バーチャルあべのハルカス」の1年間の運営実績と知見が共有され、AIを活用した将来展望についても言及した。

クラスター株式会社によるワークショップでは、参加者が実際にメタバース空間を体験。「cluster」の「ワールドクラフト」機能を用いたメタバース空間の構築や、「バーチャルあべのハルカス」の体験を通じ、ビジネス創出のポイントを学んだ。

最後のパネルディスカッションでは、登壇者が参加者の質問に答えながら、ビジネスにおけるメタバース空間の活用意義や展望、課題、留意点などについて活発に議論が交わされた。

本例会は、メタバース空間の理解を深め、自社ビジネスとの結びつけ方を探る貴重な機会となった。各セッションで得られた知見は、参加企業のメタバース関連ビジネスの発展に寄与するものと期待される。

大阪商工会議所  
メタバースビジネス創出プラットフォーム  
第3回例会

メタバース空間での  
ビジネスの  
可能性を探る！

パネルディスカッション  
モデレーター/コメンテーター

青木 崇  
興日本産業投資銀行  
主任研究員

久保田 剛  
興Mogura  
代表取締役

橋 浩治  
近鉄不動産㈱  
経営企画室 副室長

馬淵 邦美  
(一社)Metaverse Japan  
代表理事

成田 暁彦  
クラスター㈱  
取締役COO

7月26日(金)  
13時START

